

# 成田市教育委員会会議事録

令和6年4月成田市教育委員会会議定例会

期 日 令和6年4月23日 開会：午後4時 閉会：午後5時14分

会 場 成田市役所6階 中会議室

## 教育長及び出席委員

教 育 長	関 川 義 雄
委 員 (教育長職務代理者)	佐 藤 勲
委 員	片 岡 佳 苗
委 員	岡 本 秀 彦
委 員	日 暮 美智子

## 出席職員

教育部長	小 川 雅 彦
教育部担当次長	藤 崎 清
教育総務課長	川名部 康 文
学校施設課長	大須賀 一 夫
学務課長	井 上 功太郎
教育指導課長	三 村 洋 一
生涯学習課長	野 村 貴 子
生涯学習課係長	工 藤 洋 輔
学校給食センター所長	福 島 由 規
公民館長	菅 井 良 江
図書館長	高 仲 浩 一
教育総務課長補佐 (書記)	神 崎 裕 一

傍聴人：0人

## 1. 教育長開会宣言

## 2. 署名委員の指名 岡本委員、日暮委員

## 3. 前回議事録の承認

## 4. 教育長報告

### 主催事業等

#### ○3月26日 令和5年度第2回成田市文化財審議委員会について

定例の審議委員会で、令和5年9月から令和6年2月までの埋蔵文化財の照会状況、発掘調査について、また、三里塚小学校赤煉瓦門、三里塚記念公園貴賓館、防空壕について報告させていただき、委員の皆様からご意見等を聴取させていただきました。なお、今回新たに、中世仏教史がご専門の植野委員が2月1日付で文化財審議委員に就任されて、初めての会議になりました。

今回は、その植野委員から滑河観音の倉庫に大絵馬がたくさんあるので、本格的な調査ができると良い。平田委員からは、大栄町時代に福寿草やカタクリの顕在化が見られた。現状は不明だが、見つかるといい。など、新たに委員さんになられた方から率直なご提言がありました。

#### ○3月26日 令和5年度第2回成田市公民館運営審議会について

令和5年度公民館主催事業の進捗状況及び令和6年度主催事業について、また、同年度の主要工事について、さらに運営審議会から答申のあった「家庭教育支援事業の活性化について」の取り組み状況等について報告し、委員の皆様からご意見を伺いました。委員の皆様からは、主催事業の講座が年配者向け、小中学生向けと、はっきり分かれています。もっと幅広い世代が活動できる行事や場所の確保ができるよう、講座を工夫してほしい。というご意見や、公民館と学校の協力事業として家庭教育学級に特化した講座をやってみてはどうか。などという意見が出されました。また、公民館サークルが減ってきている現状について、公民館運営審議委員がサークルを訪問して記事を書き、公民館だよりに載せるなど、新たな提案もなされました。

#### ○3月28日 令和5年度末成田市教職員辞令伝達式について

北総地区の辞令交付式は多古町コミュニティプラザ文化ホールで開催されましたが、ここで

は純退職者のみ。役職定年後も引き続き学校職員として勤務する者への辞令伝達はありませんでした。しかし、本市の辞令伝達式は教育委員の皆様方にもご出席いただいて、新規採用者も、昇任者も、そして役職定年された方も含めて全員に辞令を伝達いたしました。私からは改めて辞令伝達についてここで報告する内容はございませんが、もし皆様方から何かお気づきの点がありましたら後ほどご意見をいただきたいと思えます。

#### ○4月8日、9日 成田市立小中義務教育学校入学式について

各委員の皆様方にもご協力をいただき、各小中義務教育学校の入学式に参加していただきました。私は西中学校と神宮寺小学校の入学式に参加いたしました。西中学校は保護者席を最前列まで拡張したため、来賓の皆さんは私を含め壇上に上がっての式典でした。また、神宮寺小学校では小学校らしい対面形式での式典でした。コロナ禍以降、学校の行事に対する考え方が変化してきたのか、来賓として招待された方の控室がなく、いきなり式場に行かなければならない学校があったり、従前のようにいったん控室に入り、校長や教頭の挨拶があってから式場に臨む学校もあったり、様々だったようです。西中も神宮寺小も控室がありましたので特に違和感はありませんでしたが、西中は校長、教頭が式開始前に控室で来賓の皆さんに挨拶をしてから式場まで誘導し、事前に式の順序を説明してくれました、神宮寺小では校長の挨拶はありましたが、教頭は一度も顔を見せませんでしたし、式場の配置説明もお祝いの挨拶をする場所も指示はありませんでした。まさに会場に入ってから、ぶっつけ本番の式でした。

皆様方の出席された学校の入学式はいかがだったでしょうか。

#### ○4月11日 令和6年度施策説明会（校長部門）について

施策説明会には全委員の皆さんが参加してくださいましたので、ここでは特にその内容についてのご報告はしないことといたしますが、皆様方から何かお気づきの点がありましたら後ほどご意見を頂戴したいと思います。

#### ○4月12日 令和6年度施策説明会（副校長・教頭、事務職員部門）について

これも前日の校長部門と同じような展開でしたが、担当者レベルの話になりますので、教頭先生方、事務職員の皆様方に分かれた後、より具体的な説明を各部署から行わせていただきました。

## その他

○3月27日 公益財団法人印旛郡市文化財センター第120回理事会について

今回は印旛郡市文化財センター令和5年度事業計画の変更案及び令和5年度収支補正予算案について、令和6年度事業計画案及び令和6年度収支予算案について、そして、印旛郡市文化財センター人事規程の改正について、の3議案について審議し、全議案とも全会一致で可決されました。令和6年度の成田市の事業は、現在のところ1件となっています。

○3月27日 第5回成田市制施行70周年記念事業実行委員会について

今回は、令和6年度の実行委員会予算について、機構改革に伴う実行委員会設置要綱の改正について、将棋名人戦に提供する「成田勝負おやつ」コンテスト審査結果についての3議案について審議しました。

それぞれ、原案の通り可決されましたが、今後の記念行事として、7月21日から高校生を対象とした「ボーイング社エバレット工場に行く 3泊5日アメリカツアー」、7月30日から2泊3日の小学生親子を対象にした「奄美大島ツアー」などの企画がすでに示されています。また、本日から将棋名人戦第2局が始まるなど、記念行事が続きます。

○3月28日 令和5年度末辞令交付式について

先ほど、本市の令和5年度末教職員辞令伝達式の報告の際にも申し上げましたが、辞令交付式は県教育委員会の主催行事で、多古町コミュニティプラザ文化ホールで開催されました。主催者と来賓が壇上に上がって、辞令を受け取る方々が一般席に座っている、という形式は何か違和感があり、私は以前、四街道市の教育事務所別館の体育館で実施していた同一フロアでの伝達式のほうが好ましく感じました。ここでの主賓は当然辞令を受け取る方々ですから、その方々に敬意を表する意味でも、こうしたホールでの伝達式はいかかなものかと思った次第です。どうしてもこの場所で行うなら、来賓として呼ばれている各市町の教育長も辞令を受け取る方々と同じ位置で見守ってあげるべきだと思った次第です。それにしてもこの式に新規採用者が呼ばれなかったのは残念なことだと思いました。

○3月29日 令和5年度成田市職員退任式について

1年間定年延長されたこともありますが、市職員の退任者は24名でした。しかしながらこの退任式に参加された方は半数の12名。その参加されなかった12名の職員のうち保育士の方が9名もおりました。様々な理由があつてのことでしょうが、残念な気がいたしました。

○3月31日 成田市制施行70周年記念JR成田駅前イルミネーション「#ナリタナナイロ」  
点灯式について

市制70周年を記念してJR成田駅参道口にイルミネーションを設置して、この日から来年の1月中旬まで毎日午後6時から点灯させることになりました。この日はその点灯式で私も点灯ボタンを押させてもらいました。

○4月1日 令和6年度新規採用職員入所式について

本年度の職員入所式があり、新規採用された行政職36名と消防士5名が出席しました。このうち教育委員会には図書館司書3名が配置されました。また、職員退任式で多くの保育士が退職されたこととお話ししましたが、新規採用された保育士は10名でした。今後の活躍を祈るとともに、職場の先輩の皆さんがしっかりと導いてくれることを願っています。

○4月5日 印旛地区教育委員会連絡協議会令和6年度第1回定例常任委員会及び第1回印旛  
地区教育長会議について

印教連の定期総会に向けて、資料の確認を含めて、令和5年度の行事報告並びに決算報告、そして、令和6年度の行事予定並びに予算案について審議しました。これらについては、特段問題はなかったのですが、唯一、新年度の役員選出について、事務局である佐倉市が、本市に事前の相談もなく、次期会長候補として、佐倉市の教育委員を推挙したい、すでにその方の了解も得ている。との意見を出してきました。私は、印教連の会長は、各市町の教育委員さん方が決めることで、事務局が決めるのではない。と反論し、事務局案は教育委員さん方から推薦がなかった場合にのみ提案するもので、最初から事務局案を示すのは間違いであることを強く指摘しました。

なお、教育長会議では、新たに北総教育事務所長になられた山中敬生所長のご挨拶をいただきました。山中所長は、千葉県教育庁教職員課管理室長からおいでいただきました。ご出身は大網白里市とのことでした。

○4月7日 東小学校跡地複合施設オープニングセレモニーについて

東小学校跡地にできた新しい施設、複合施設のオープニングセレモニーに出席しました。まだ、パークゴルフ場は工事中ですが、立派な施設は完成し、そのお披露目を行ったわけです。体育館も含めて全室空調が完備し、快適に過ごせる建物でした。体育館、会議室、展示室、ラウンジなどで構成される施設で、更衣室は、男女それぞれ70を超えるロッカーも用意されており、大勢の人がこの施設やパークゴルフを利用しても困らない設備となっていました。また、東小

跡地ということで、旧東小学校の歴代卒業生の集合写真も展示されている地域コミュニティスペースも用意されていました。

○4月7日 令和6年度国際福祉医療大学成田キャンパス入学式について

今年も国際医療福祉大学の入学式に参加させていただきました。国際医療福祉大学では今年度から成田薬学部が開設され、新入生がさらに増えました。そして、いつも感心するのは新入学生、とりわけ海外からの留学生の挨拶です。今年はブータンからの医学部留学生が挨拶しましたが、来日してわずか半年でとても素晴らしい内容を流暢な日本語で、しかも書面を見ないで堂々と話す姿に驚きました。なお、本市教育委員である岡本委員は、今年度から医学部医学科長に昇任されておられました。ますますお忙しくなるとは思いますが、引き続き本市の教育委員としてもご活躍いただきたいと思います。

○4月10日 令和6年度第8回千葉県立栄特別支援学校入学式について

コロナ禍もあって栄特別支援学校の入学式に参列するのは本当に久しぶりでした。事前に来賓挨拶の依頼を受けておりましたので、私は小学部、中学部、高等部すべての子どもたちを対象の挨拶は難しいので、できるだけ簡単に、小さな子どもでも分かりやすいような内容を考えて式に臨みました。ところが、式場はやけに閑散としていて、入場してくる新入生は大きい子ばかり。どうやら入学式は高等部の生徒だけ式場に入場したようです。私は、あらかじめ小学部からの入学生も対象にした挨拶を考えてきたので、そのような挨拶で済ませたのですが、どうも腑に落ちないので、隣の席に座っていた栄町の教育長に「どうして高等部だけなんですか」と尋ねたら、「小学部と中学部、高等部と3回入学式をやるみたいですよ」と言われました。なるほど、少ないわけだと思うのと同時に、何故学校はそのことを私には知らせてくれなかったのか、と思いました。事前に控室で校長先生や教頭先生の挨拶がありましたが、そのことには一言も触れておりませんでした。残念な入学式でした。

○4月11日 JAバンク食農教育応援事業による補助教材贈呈式について（JA成田市）

このところ毎年JAから寄贈していただいている副読本、「農業とわたしたちの暮らし」を今年もいただくことになり、その贈呈式がありました。子どもたちに農業についての関心を深めてもらいたいという思いがしっかりと伝わってくる内容の副読本です。食育の観点からも、せっかくいただいた教材ですので有効に活用していけるよう学校に伝えてまいりたいと思います。

○4月11日 JAバンク食農教育応援事業による補助教材贈呈式について（JAかとり）

副読本「農業とわたしたちの暮らし」をJAかとりからもいただくことになり、同様に贈呈式がありました。旧成田市と旧下総町、大栄町は管轄するJAが異なるため、寄贈いただける教材本も管轄の小学生分だけということで、二つのJAから同じ教材本を寄贈していただいています。

○4月13日 令和6年度成田市青少年相談員連絡協議会総会について

小学生による青少年綱引き大会や中学生によるオールナイトハイクなどの行事を実施していただいている青少年相談員の皆さんの総会があり、出席させていただきました。コロナの影響で一時中断している時期がありましたが、綱引き大会は一昨年度から再開しており、昨年度は通常の応援も可能とするこれまでの通りの大会となった一方で、オールナイトハイクについては、コロナ禍も、それ以前も、台風や大雨の影響等で中断しており、この行事運営に携わった方が少なくなっています。そうした中、今年度はどんな行事にするのか注目されますが、いずれにしてもこうした方々が大勢子どもたちのために活動してくださるのは大変ありがたいことです。感謝の気持ちで総会に参加させていただきました。

○4月13日 令和6年度成田市スポーツ推進委員連絡協議会歓送迎会について

本市の部活動地域移行にも関連して、子ども達の運動活動にもご協力をいただいている皆さんの歓送迎会に参加させていただきました。今回で退任される方、また、新たにスポーツ推進委員として加わった皆さんとお話することができました。皆さん大変明るい方々ばかりでとても楽しく会を進めることができました。成田市のスポーツ推進委員の皆さんは上手に世代交代ができていて、組織の平均年齢も若いとのことで、県内でもその組織力の強さが評判だと伺いました。

○4月16日 令和6年度印旛地区教育委員会連絡協議会定期総会について

先週、印旛地区の各市町教育委員さん方が参加されて総会が開催されました。皆さんご出席されておりましたので特に申し上げることはございませんが、常任委員会の報告の際にも述べましたが、会長の決め方には疑問が残りました。引き続き佐藤委員さんに会長職をお願いしたいと思っていらっしゃった他市の教育委員さんが、私に猛烈に不満を述べてこられました。お気持ちは十分理解できますので、次回からは役員決定の仕方について、もっと透明性の高い方法で実施できるよう常任委員会で提案したいと思います。

○4月18日 令和6年度千葉県都市教育長協議会総会・研修会について

今年度の総会が千葉市で行われました。今回は新たに代わられた都市教育長の紹介もありました。同じ北総地区では、諸持旭市教育長が退任され、新たに向後氏が就任されました。また、これまで親しくさせていただいていた、松戸市や浦安市、市川市、さらには茂原市も代わってしまい、教育長4期目で残っているのは、私の他、銚子市、印西市、南房総市の4名だけとなってしまいました。

○4月22日 第82期将棋名人戦第2局前夜祭について

将棋界の八つのタイトルを独占した、藤井聡太名人と、挑戦者、豊島将之九段の将棋名人戦第2局が今日から成田山新勝寺で開催されています。この日はその前夜祭ということで、お二人をお招きして、簡単なお挨拶をいただくなど、これまではテレビでしか拝見できなかった方を間近で見られるとあって、大変多くの方々、そしてメディア関係者が集いました。藤井聡太名人も豊島将之九段も、小柄で、一見弱々しく思えるぐらいの華奢な印象を受けましたが、いざ将棋盤に向かうと、きつものすごい気迫と集中力を発揮するのでしょうか、スーツ姿のお二人からは想像すらできない感じでした。それにしても、女性ファンの多さには驚きました。今日と明日の二日間で勝敗が決着するものと思いますが、私も勝負の流れを追っていただくようになりました。

《教育長報告に対する意見・質疑》

佐藤委員：まず、先ほどお話がありました、令和5年度末辞令交付式についてであります。役職定年された校長先生方を呼んでいただいてよかったなと思いました。一つの区切りとして、お疲れさまでしたという場があつてよかったと思います。

次に、入学式ですが、公津の杜中学校と久住中学校に参加してまいりました。どちらも控室を用意していただいてあり、最初と最後に来賓の方同士で歓談ができてよかったなと思います。それと、卒業式の時に男女の並びのことをお話ししましたが、合唱のパートの関係でそうなっていることを伺って、今回そういった目で見てみましたら、確かにこういった並び方が合唱の並びのためにはいいんだなと思いました。

次に、国際医療福祉大学の薬学部につきましては、大変おめでたいお話で、先般、ラ

イオンズクラブの会合で銚子へ行きまして、あちらは千葉科学大学が消滅の危機にあるということをお聞きしました。大学の力の差というのかわかりませんが、これからの大学経営というものもいろいろと難しい部分があるのかなと感じました。

片岡委員：私も入学式に参加しての感想を述べさせていただきます。まず、吾妻中学校に参加しまして、とても厳かで、ぶかぶかの制服をまといながら、初々しくかわいらしい様子を見させていただきました。これから中学生になって、楽しみにしていることがたくさんあるんだろうなという思いで祝辞もさせていただきました。次の本城小学校では、私が祝辞を読むタイミングがないということが起こりました。頂いた原稿を私なりにアレンジし準備をしておりましたので、読まないのであれば事前にご連絡が欲しかったなと思いました。準備が忙しかったということやコロナ禍で規模を縮小していた関係もあるとは思いますが、事前に流れをよく確認をしていただきたいなと思いました。

岡本委員：私は、職員退任式で保育士の方がたくさん辞められたということで、なにか理由があってなのか、場合によっては働きにくい職場環境になっているのか、ちょっと数が多いことが気になりました。

関川教育長：ご結婚で別の場所に行かれる方や、別の仕事に就くという方がおられるようで、プライベートな理由と伺っております。

日暮委員：私からは、まず、辞令伝達式ですけれども、私は伝達の補助をさせていただいておりますが、あの場所に立ちますと、先生方の表情がよくわかります。新しく入る先生、退職される先生の表情を見ておきますと、感慨深いものがあります。今回、役職定年の先生方をあの場に呼んでいただいたということは本当に良かったと思っています。

次に、入学式ですが、私は美郷台小学校と大栄幼稚園の入園式に参加しました。美郷台小の日は雨がひどかったのですが、新入生はよく返事ができて、お話もよく聴けるお子さんが多く、とてもよい式でした。とりわけよい取り組みと感じたのは、新入生入場

の時に、6年生が一人ひとりの手を引いて、新入生の席まで案内するというものでした。こういう取り組みは、6年生が最上級生としての自覚を持つうえでもとてもよい取り組みであると感じました。また、お祝いの言葉を読むにあたっては、教頭先生が流れを書いた紙を用意してくださり、安心して臨むことができました。

大栄幼稚園入園式では、早めに着くと、園長先生が園内を案内してくださり、歓迎されている気持ちになりました。昨今は入園者が減少しているとのことですが、その分一人当たりのスペースが広く使えるようになり、環境がよいようです。先生方もとてもこやかで私自身もとても癒されました。子どもたちは保護者の方の隣に座り、とてもよく返事ができていました。一つ感じたことは、成田で唯一の市立幼稚園ということで、先生方の研修はどのようにしているのかなと感じたところです。先日の施策説明会などに園長先生にご参加いただき、成田の教育の方向性を知っていただくということがあってもよいのではと私の私見ではありますが思ったところです。

## 5. 議 事

### (1) 議 案

議案第1号から議案第5号については、成田市教育委員会会議規則第20条第1項の規定により非公開により審議する。

《これより非公開》

**議案第1号「令和6年度教科用図書印旛採択地区協議会委員の選出について」**

《審議結果》

承 認

**議案第2号「令和6年度教科用図書印旛採択地区協議会専門調査員会調査員の候補者推薦について」**

《審議結果》

承認

### 議案第3号「成田市学区審議会委員の委嘱について」

井上学務課長：職員の人事異動により成田市学区審議会委員の10名のうち第4号委員1名の欠員が生じたため、成田市学区審議会設置条例第2条第2項の規定により、次のとおり委嘱するものです。

第4号委員の市長事務局につきまして、企画政策部石毛直樹部長を委員として委嘱いたします。

なお、任期については同条例第3条の規定により、前任者の残任期間である令和7年6月30日までとなります。

《議案第3号に対する質疑》

特になし

関川教育長：特になさるので、議案第3号「成田市学区審議会委員の委嘱について」を採決いたします。本議案に賛成の委員は挙手を願います。

挙手全員であります。よって、本案は承認されました。

### 議案第4号「成田市心身障害児教育支援委員会委員の委嘱について」

三村教育指導課長：本議案は、令和5年度末の人事異動により、退職あるいは異動となった3名の委員に代わり、成田市心身障害児教育支援委員会条例第3条第2項の規定により、3名の委員を新たに委嘱しようとするものです。なお、前任の委員は、前成田市立公津の杜小学校教諭の吉村久美子委員、前成田市立公津の

杜中学校教諭の佐藤一利委員、前香取特別支援学校教頭の朝倉真一委員です。

新たに委嘱する3名については、選出区分第3号の「小中学校及び義務教育学校の特別支援学級担任教諭」として、三里塚小学校の船越由佳教諭と公津の杜中学校の廣瀬周子教諭を、選出区分第4号に規定されている「識見を有する者」として、千葉県立香取特別支援学校の鳥海 延浩教頭をお願いしたいと考えています。

船越教諭は、通常学級や特別支援学級担任として経験を積まれた後、富里特別支援学校に勤務され、障害のある児童生徒への支援を担当されました。続く平成30年から令和3年の4年間は成田市教育委員会に在職され、就学相談や特別支援教育の推進にご尽力されました。現在は三里塚小学校の特別支援学級担任とともに、コーディネーターとして活躍されています。

廣瀬教諭は、高等学校や中学校で通常学級や特別支援学級担任として経験を積み、令和3年から令和5年の3年間は成田市教育委員会に在職され、就学相談や特別支援教育の推進にご尽力されました。現在は公津の杜中学校の特別支援学級担任とともに、コーディネーターとして生徒の社会参加を見据えた支援や進路指導にご尽力されています。

両名とも、特別な支援を要する児童生徒に対する幅広い知識と豊かな経験を有し、成田市心身障害児教育支援委員としてふさわしいと考えます。学校や保護者の気持ちに寄り添った適切な助言をいただけるものと思います。

鳥海教頭は、銚子特別支援学校を振り出しに、小学校で特別支援学級担任、我孫子特別支援学校で教諭として勤務された後、県教育庁の教育総務課に3年間勤務されました。続く2年間、北総教育事務所香取分室指導主事として、特別支援教育を担当され、今年度、教頭として香取特別支援学校に着任されました。現在、校内の児童生徒の就学指導にご尽力されており、他市町の就学指導にもかかわられています。関係諸機関との連絡調整や保護者からの相談対応など、特別支援教育に関する豊富な経験と知識を有しておら

れますので、本市の就学指導についても的確な助言をいただけるものと思います。

なお、3名の任期は前任者の残任期間となりますので、令和6年4月1日から令和6年9月30日までとなり、10月以降も再任可能であることを申し添えます。

《議案第4号に対する質疑》

岡本委員：三里塚小学校から2人選出ということで、固まっているのではと感じたところです。

三村教育指導課長：特に三里塚小学校から選出ということではなく、選出区分の関係から、今回はこのような形となりました。

関川教育長：本市からは栄特別支援学校に通学する子どもが多いと思いますが、今回、香取特別支援学校から選出するとのことですが、どういった理由からでしょうか。

三村教育指導課長：既に栄特別支援学校からは1名の委員を委嘱しております。また、下総地区・大栄地区の子どもは香取特別支援学校に通学しておりますことから、委嘱の規定にあります、識見を有する者といたしまして、両校の教員から委嘱を行っているところでございます。

関川教育長：その他、特になければ、議案第4号「成田市心身障害児教育支援委員会委員の委嘱について」を採決いたします。本議案に賛成の委員は挙手を願います。

挙手全員であります。よって、本案は承認されました。

## 議案第5号「成田市学校運営協議会委員の任命について」

野村生涯学習課長：成田市学校運営協議会の設置及び運営に関する規則第3条の規定により、地域と学校が組織的かつ継続的に連携・協働できる体制を構築し、地域の特性を生かした学校づくりや課題解決に向けた取り組みを進めるため、学校運営協議会委員を任命するものです。

お手元の資料、学校運営協議会委員の推薦状況をご覧ください。規則では、学校運営協議会の委員の定数を、各学校15名以内と規定しております。市内には、小学校19校、中学校8校、義務教育学校2校、の合計29校あり、推薦人数は各校の状況に応じて違いはありますが、合計306名の推薦書が提出されました。

3の任命年数につきまして、任期は1年ですが、今年度引き続き委員をお引き受けいただいた方が2年目、令和4年度の先行実施から引き続き委員をお引き受けいただいた方が3年目と記載しております。今年度は新たに68名の方に委員をお引き受けいただきました。

4の複数の学校から推薦されている人数は6名となっており、同じ中学校区で兼任している状況です。

資料2の令和6年度成田市学校運営協議会委員一覧から、所属・役職ごとの人数にまとめたものが5の推薦された方の所属・役職となります。その中で、「元学校評議員」が92名おられます。任命した合計人数306名の中で占める割合は、30パーセントです。元学校評議員は学校の実情をよく理解されているため、学校運営協議会において、建設的な発言が期待される所です。また、地域コーディネーターも学校支援地域本部設置校19校の全てで推薦されており、学校運営協議会と学校支援地域本部との一体的推進が期待されます。

《議案第5号に対する質疑》

片岡委員：人数が15名までということですが、印象として多いなと気がします。様々な経験や知識を持つ地域の方々が参画していただいているのはよいのですが、委員の皆さんからの忌憚のないご意見がいただけるとありがたいのですが、人数が多いといろいろとまとめることも難しいのかなと感じますがいかがでしょうか。コーディネーターさんが中心となってまとめてくださるのでしょうか。

野村生涯学習課長：委員の定数は15名以内となっておりますが、これは県の規則に準じておりまして、各学校の実情に応じて15名の範囲内で任命しているところでございます。人数が多いのではとのことでありますが、本制度は合議体で話し合うという制度であることから多めの規定となっているものでございます。また、会議は学校運営協議会の会長が議長となって議事の進行を務めていただくのですが、その中でいろいろな委員さんがおられますので、支援体制につきまして、こういった内容であればうちの地区で協力ができるであるとか、団体で支援ができるよ、といったご意見がでることを期待しているところです。

関川教育長：校長、教頭に加え、教務まで入っている学校もありますが、これはどういった理由からなのでしょうか。

工藤係長：学校から伺ったところでは、学校の教育課程の説明を求められる場面もあることから、参画しているとのことでした。

佐藤委員：中台中学校で成田国際高校教諭がおられますが、これは地域住民として参画しているのでしょうか。それとも、神宮寺小学校の成田北高校長、下総みどり学園の下総高校長と同じようなものなのでしょうか。

三村教育指導課長：地域と連携した学校経営という観点から、地区の学校の代表として参加し

ていただいております。

関川教育長：その他、特になければ、議案第5号「成田市学校運営協議会委員の任命について」

を採決いたします。本議案に賛成の委員は挙手を願います。

挙手全員であります。よって、本案は承認されました。

## (2) 報告事項

報告第1号については、成田市教育委員会会議規則第20条第1項の規定により非公開により報告を受ける。

### 報告第1号「専決処分について（損害賠償の額の決定及び和解について）」

《非公開を解く》

### 報告第2号「成田市学校事務職員の標準的職務に関する規程の一部改正について」

井上学務課長：このことについては、令和5年12月成田市教育委員会会議定例会議案第1号で提案し、委員の皆様からの意見をお伺いし、可決していただいたところです。

その後、令和6年4月1日改訂を目指して、市長部局と教育委員会事務局の間で調整を図っていたところですが、関連する成田市立小学校、中学校及び義務教育学校管理規則等の例規を改正する必要があるか精査するよう指摘があり、改正への手続きを一旦中止しておりました。

これを受けて近隣市町の状況や、令和6年2月15日付けで千葉県都市教育長協議会から発出された「市町村立小学校及び中学校管理規則」に基づいて精査を行い、本規程を改正するにあたり、管理規則等の改正が必要ないことを確認できましたので、今後あらためて本規程の改正に向けて、手続きを進めてまいりますこと、報告いたします。

## 6. その他

特になし

## 7. 教育長閉会宣言